

## 学校関係者評価報告書（令和元年度）

令和元年度の学校関係者評価委員会を開催し、自己評価結果及び発表内容をもとに、学校関係者による評価を以下のとおり実施した。

評価実施日：令和元年10月17日（木）

学校関係者評価委員：

関係企業委員2名、有識者委員2名、卒業生委員1名（計5名）

評価	評価に係る提言・改善等
(1)教育理念・目標 教育理念・人材育成目標ともに、しっかりと定められている。	
(2)学校運営 学園全体で共通の意思決定をおこなうことで競合他校に負けない経営を実践している。	全国展開のネットワーク校としての強みを活かして、より高度な情報教育を展開してもらいたい。
(3)教育活動 カリキュラム検討委員会を設置し、新技術への対応、アクティブラーニング導入などその年に応じたカリキュラムの検討、見直しが行われており、高く評価できる。	近年、インターンシップを行う企業が増加しており、企業と学生間のミスマッチを無くし離職の減少に繋げるためにも、引き続きインターンシップの積極的参加を推進してもらいたい。
(4)学修成果 在校生に対する資格・就職および休退学防止に対する取り組みを高く評価する。	講師に対して、技術面、実践面での教育が実施されており、学生に対するよりきめ細やかな教育を期待する。
(5)学生支援 高等教育の修学支援新制度の対象校として認定され、より広範囲の学生に対する支援が可能となった。	

<p><b>(6)教育環境</b>          防災に対する体制面について、改善方針のとおり引き続き検討を期待する。</p>	
<p><b>(7)学生の受入れ募集</b>          全体的によく取り組んでおり、特に改善項目はない。</p>	<p>在校生の資格取得や就職内定など高校への状況報告などきめ細かな対応が安心できるので、引き続き情報提供を期待する。</p>
<p><b>(8)財務</b>          全体的によく取り組んでおり、特に改善項目はない。</p>	
<p><b>(9)法令等の遵守</b>          全体的によく取り組んでおり、特に改善項目はない。</p>	<p>個人情報保護やプライバシー管理について、職員への教育が徹底されており、これを継続してもらいたい。</p>
<p><b>(10)社会貢献・地域貢献</b>          全体的によく取り組んでおり、問題はない。</p>	<p>今後も 2020 年のプログラミング教育開始に向け教諭対象の講座や、小中学生への IT 講座などを開催し、地域貢献に取り組んでもらいたい。</p>

以上